

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 公民	2 東書 新しい社会 公民	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各章の導入で、単元を貫く課題をつかむために導入の活動が設けられている。章末では、「まとめの活動」のページで、学習内容を活用した問題が設定されており、主体的・対話的な学習活動を促すように工夫されている。 ○ 毎時間ごとに、深い学びを効果的に実現するための工夫として、「見方・考え方」の項目が設けられており、以前学習した内容の活用や社会的事象を比較できるよう配慮されている。 ○ 毎時間ごとの学習の振り返りではまとめが2つ設定されている。1つは「チェック」という項目で、学習内容の深化を促している。もう1つの、「トライ」という項目では、公民的観点や文中の語句を用いて説明する活動により、言語活動の充実が図られる構成となっている。 ○ 「みんなでチャレンジ」という項目では、グループでの協同的な活動が設けられており、対話的に活動することで、社会的事象を、多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。 ○ 本文ページの資料に関して、「集める」、「調べる」、「読み取る」、「考える」という課題が随時設定されており、課題解決のための探究活動が促される構成となっている。 ○ 各章の初めに小学校の社会科で習った言葉の項目があり、既習事項の関連を図っている。 ○ 小単元数は76時間で構成されており、探究活動の課題解決をより深められる構成に工夫が見られる。